

## コーセーの環境マネジメントシステム

コーセーは環境マネジメントに関する国際規格「ISO14001」の基本的な考え方をもとに、独自の環境マネジメントシステムを導入し、全社をあげてその推進に力を注いでいます。

### 「環境基本方針」

1. 環境保全に配慮し、省資源、リサイクル、省エネルギー、廃棄物の削減等に努めます。
2. 常に環境負荷低減型の原材料の使用、および商品の研究開発に努めます。
3. 環境関連の法律や規則を遵守し、環境保全に関する社会活動に積極的に参加します。
4. 環境保全活動を推進するための組織を整備し、継続的な活動を展開します。
5. 環境保全に関する教育、広報活動等を通し

コーセーは企業として材料・資源の減量化の推進やリサイクル材料の積極的活用、廃棄の容易な材料を活用した商品化、工場やオフィスなど全ての事業所での廃棄物の減量化と分別収集の徹底などを目指した企業活動を展開していきます。

環境汚染を防ぐために、特定材料や原料の削減、使用禁止等についてはガイドラインを作成して徹底させています。また、環境にやさしい原料や材料の研究開発も積極的に進め、商品化に生かしたり、包装材料の簡素化や軽量化に役立てています。

容器包装リサイクル法等を遵守するだけでなく、工場排出物等に関しては社内規制を強化して環境汚染の防止に努めるとともに、各事業所周辺の環境向上運動や地球環境保全事業への積極的支援なども行っています。

1997年に地球環境委員会を設置し、活動の推進と関係各部門への働きかけを組織的に行うとともに、ISO14001に基づく環境マネジメントシステムを積極的に導入し、実施しています。

活動の原点はまず社員からということで、社員向けの小冊子『ECO BOOK』を発行したり、職場におけるエコ改善事例や提案等の

### 「環境行動指針」

1. 環境汚染の防止をはかるために
2. 省資源、省エネルギーを推進するために
3. むだのない廃棄物処理、リサイクルをはかるために
4. 環境に配慮した原料、材料を開発し、商品化に応用していくために

- 私たちを取り巻く地球環境を汚染したり破壊する可能性のある 特定材料、原料の使用禁止や削減に取り組みます。
- 工場排出物に関する社内基準を設け、規制強化を行います。

- 可能な限り資源、材料の減量化に努めます。
- それぞれの職場において節電、節水など省エネルギーに努めます。

- リサイクル資源の積極的利用に努めます。
- 廃棄しやすく、また廃棄されても環境汚染につながらない材料 での商品化に努めます。
- 工場をはじめ各事業所における廃棄物の減量化、および分別収集に努めます。

- 環境にやさしい原料や材料の開発に積極的に取り組みます。
- 商品材料の簡素化、共通化をはかり、省資源の実現に努めます。

### 環境マネジメント

コーセーの環境活動の推進母体は地球環境委員会ですが、活動の実施運用にあたっては各部門がコーセーエコプラン推進計画を作成しています。地球環境委員会は実施状況等のチェックを行ない、全社環境保全活動のPDCAサイクル（P=Plan：計画、D=Do：実施、C=Check：検討、A=Action：処置）をまわすように努めています。

